

＜ 地理歴史・公民 ＞科 学習シラバス

科 目	政治・経済	学年・コース	3年生 紙のまちづくり以外	単位数	2 単位	教科書	高等学校政治・経済 (第一学習社)			
学習の到達目標		広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。								
評価の 観 点	A 関心・意欲・態度		B 思考・判断・表現		C 資料活用 of 技能		D 知識・理解			
評価の 内 容	現代の社会への関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての自覚を深める。		現代の社会の課題を見だし、その本質などについて多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。		現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用する。		現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。			
評価の 方 法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査		・学習活動における発言内容や表現方法・態度 ・長期休業中課題の取組状況 ・予習や復習の状況 ・ノート等 ・定期考査		・学習活動における発言内容 ・課題への取組状況 ・ノートのまとめ方や活用法 ・定期考査		・学習活動における発言内容 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容				評 価 の 観 点			
							A	B	C	D
1 学 期	4	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法	・民主政治の本質を理解しながら、政治と私たちとの関わりについて理解する。 ・基本的人権が確立するまでの歩みを理解する。				○			○
	5		・日本国憲法の成立過程を理解しながら、日本国憲法のもつ意味について考察する。 ・国会、内閣、裁判所などの政治機構について理解するとともに、主権者としての政治に関する関心を深める。				○	○		○
	6	第2章 現代の国際政治と日本	・地方自治の本旨を理解し、地方分権について考察する。 ・冷戦終結後の国際社会の動向について理解する。 ・国際連合の役割を理解するとともに、国際連合が抱える問題点について考察する。				○		○	○
	7		・複雑な国際関係を多角的に把握するとともに、日本がどのように国際社会と関わっていくべきか考察する。				○	○	○	
2 学 期	8・9	第2編 現代の経済 第1章 経済社会の変容と経済のしくみ	・資本主義経済の特質と社会主義経済の変容について理解する。 ・経済の基本的概念や経済理論を理解し、現代経済の特質を考える。				○	○	○	○
	10	第2章 国民経済と国際経済	・国際経済に関する基本的な理論と国際的な相互依存の深化などの、現代の国際経済の特質を理解する。						○	○
	11	第3編 現代社会の諸課題 第1章 現代日本の政治や経済の諸課題	・少子高齢社会など、現代の日本が抱える課題を政治と経済の関連から、さまざまな視点で考える。 ・社会が抱える諸問題は、政治と経済が深く関連しており、互いに影響を与えていることを理解する。				○	○	○	○
	12									
3 学 期	1	第2章 国際社会の政治や経済の諸課題	・身の回りの具体的な事例をもとに地球環境問題などの世界的な諸問題について考える。 ・国際社会の課題について、日本の役割やとるべき立場について考える。				○		○	
	2						○	○		
	3									
学習のポイント		・自分の意見や考えを具体的に表現し、積極的に発言できるようにすること。 ・毎日のニュース・新聞をよく見て、社会事象全般に対する興味・関心を高めておくこと。								